

2007 年度事業計画

2007 年度基本方針

- (1) 加盟団体のニーズを踏まえた新規事業開発・既存事業改善
- (2) 財政/運営態勢見直しを踏まえた財源の多様化・自主財源の開発
- (3) 2006 年度にやり残した課題

ガバナンスの改善
関西 NGO 大学見直し

(4) 既存の活動

1. ネットワーク活動

例会・拡大学習会
アカウントビリティセミナー<受託>
NGO 研修説明会<受託>
加盟団体への情報提供

2. 政策提言活動

提言専門委員会
NGO-外務省定期協議会
NGO-JICA 協議会
「ADB 京都総会に向けた NGO ネットワーク」実行委員会事務局<受託>
政策提言担い手育成セミナー

3. 啓発活動

講師紹介
関西 NGO 大学

4. 人材育成（及び NGO への参加促進）活動

NGO や国際協力に関する相談業務
ウェブサイトでの情報発信

5. その他

NGO-JICA 連携による実践的参加型地域開発コース

6. 組織の充実

定期総会
理事会
事務局

2007 年度事業計画

2007 年度基本方針

- 加盟団体のニーズを踏まえた新規事業開発・既存事業改善をおこなう
- 財政 / 運営態勢見直しを踏まえた財源の多様化・自主財源の開発をおこなう
- 2006 年度にやり残した課題を完了する
- ・ガバナンスの改善：現実的に動く意思決定プロセスを構築する
- ・関西 NGO 大学見直し

活動計画

(1) 加盟団体のニーズを踏まえた新規事業開発・既存事業改善

- 例会を中心とした交流の場の充実：例会の出席率向上（京阪神での開催、日程の固定化）
- 学習会のフォローアップの検討、担当職域別の学習会・交流会の検討
- （インターネット等を利用した）加盟団体の広報・参加促進支援：NGO 専門調査員の活動テーマとし、研究会方式で加盟団体からも参加を募る。
- 各事業での加盟団体関与の増加：JICA 研修、講師紹介
- 加盟団体の情報・状況把握を積極的におこない、事業内容に反映させる（2006 年度に実施したネットワーク再構築、ネットワーク NGO 研究会、NGO 調査員で得た情報を活用する）

(2) 財政 / 運営態勢見直しを踏まえた財源の多様化・自主財源の開発

- 理事を中心としたファンドレイジングタスクを中心に事業を統括し、進めていく
- タスクメンバー 理事：清家、田中、山辺、榛木 事務局：瀬良 アドバイザー：柏木

新規会員の開拓

- ・正会員、準会員（小規模団体・学生団体）、個人会員（NGO・国際協力に継続して関わっている個人）
- 団体会員についてはクライテリアの明確化が必要（総会・理事会・例会で協議する）
- ・入会希望（問い合わせ）のあった団体について、加盟についての話し合いを進める。

時期 通年
事務局担当者 榛木 恵子、瀬良 香織

団体賛助会員制度の検討

時期 通年
事務局担当者 榛木 恵子、瀬良 香織

寄付システムの開発

時期 通年
事務局担当者 瀬良 香織、川原 絢子

- ・寄付システムの開発と並行して、KNC の政策提言、または ODA 政策協議会事務局のための募金として、1 口 1,000 円の寄付を募る。

20 周年記念チャリティイベント

時期 10～11 月頃
事務局担当者 榛木 恵子、川原 絢子
アドバイザー 柏木 宏（監事）

事業ごとの収支決算を導入

(3) 2006 年度にやり残した課題

ガバナンスの改善

- 理事と事務局によるタスクを設置し、月に 1 回、ガバナンス徹底のチェックをおこなう。
- 時期 通年
担当者 未定

関西 NGO 大学見直し
時期 通年
担当者 石中 英司（理事）

(4) 既存の活動

1. ネットワーク活動

例会・拡大学習会
時期 年3回開催を予定する
事務局担当者 榛木 恵子、瀬良 香織、奥野 妃都美（交代で担当）

アカウンタビリティセミナー（受託）
時期 5月～3月
事務局担当者 奥野 妃都美

NGO 研修説明会（受託）
時期 7月
事務局担当者 瀬良 香織

- ・第1回例会（拡大学習会テーマ：NGOの人材育成）と併せて開催する

加盟団体への情報提供
時期 通年
事務局担当者 榛木 恵子、瀬良 香織

- ・引き続き、事務局で得た情報をすべて提供していく

NGO 専門調査員（受託）を活用しての活動

- ・テーマ：NGOが実践できるマーケティング理論に基づいた広報・PR～ケーススタディを中心に（加盟団体から参加者を募り、研究会形式で勉強会・アクションプランの作成、アクションプランに基づく実践例の報告と分析をおこなう。）

時期 5月～3月
担当者 宮下 和佳、藤原 西児

2. 政策提言活動

提言専門委員会
時期 昨年度までに引き続き、月1回程度（年10回程度）開催する
委員 折居徳正、神田浩史、三輪敦子、中田豊一、加藤良太、岡島克樹

NGO-外務省定期協議会
【連携推進委員会】年4回開催
委員：藤野 達也、（代理）榛木 恵子
【ODA 政策協議会】年3回開催
コーディネーター：加藤 良太
事務局：瀬良 香織
【全体会】年1回開催
コーディネーター：加藤 良太
事務局：榛木 恵子

NGO-JICA 協議会
【NGO-JICA 協議会及び地域会合】年4回開催＜受託＞
委員：藤野 達也、新委員（加盟団体より公募予定）
委員・事務局：奥野 妃都美
【連携事業検討会】年間10回程度開催
委員：清家 弘久
【評価小委員会】年間10回の委員会と現地調査を実施
委員：北條 和司、中田 豊一
【開発教育小委員会】年間5回程度開催
委員：岩崎 裕保

「ADB 京都総会に向けた NGO ネットワーク」実行委員会事務局（受託）

時期 ~5月
事務局担当者 宮下 和佳

政策提言担い手育成セミナー

時期 1月~2月
事務局担当者 奥野 妃都美

3. 啓発活動

講師紹介

時期 通年
担当者 榛木 恵子

・昨年度までに引き続き、大阪薫英女子短期大学（前期）、龍谷大学（後期）、帝塚山学院大学（集中講義：9月・12月）、京都光華女子大学（集中講義：8月・9月）などへの講師紹介をおこなう。

関西 NGO 大学

時期 9月~2月
企画・運営担当者 藤野 達也、浜本 裕子
運営委員 相川 律子、荒川 共生、稲垣 文拓、稲永 学、大村 摩也子、
岡 佑里子、岡部 達彦、片岡 法子、阪中 啓太、佐久間 量子、田中 綾、
篁 正康、竹安 裕美、土屋 佳寿子、中野 貴行、藤岡 直子、
松田 洋子、三浦 弘志、三好 力、山下 奈美、藤井 久美子

4. 人材育成（及び NGO への参加促進）活動

NGO や国際協力に関する相談業務

時期 通年
事務局担当者 榛木 恵子、瀬良 香織

ウェブサイトでの情報発信

時期 : 通年
担当者 : 瀬良 香織

・ウェブサイトに加え団体紹介コーナーを新設（各団体の訪問インタビューを掲載）

5. その他

NGO-JICA 連携による実践的参加型地域開発コース（受託）

時期 2007年10月~11月
運営委員 清家 弘久、榛木 恵子、藤野 達也
ファシリテーター 三輪 敦子、長畑 誠
事務局担当者 奥野 妃都美

・加盟団体職員および事務局職員が一部モジュールのファシリテーターを担う
・2007年度末に5年契約が終了する為、2008年度以降も継続するかどうか、運営委員・ファシリテーター・事務局で協議し、運営委員会に諮る

6. 組織の充実

定期総会

日時：2007年6月9日（土）14:00~17:00（予定）
事務局担当者 瀬良 香織

理事会

・組織基盤の強化を主要議題として協議をおこなう

担当

榛木 恵子

事務局

事務局長

榛木 恵子

職員

瀬良 香織、奥野 妃都美

NGO 専門調査員

宮下 和佳

HP ボランティア

福島 昭夫、武田 かおり

PC ボランティア

坂本 和彦

事務局ボランティア

岩崎 恵美子、井上 真由美、上治 桂子、梶部 尚子、
小酒井 梢子、小島原 明子、清水 康平、住谷 正己、
高曲 奈穂子、田中 実加、長尾 和美、長野 訓子、中村 聖子、
原 範枝、古家 次男、松平 愛子、水越 優美、三井 みどり、
村上 多恵

インターン

山根 友美（政策提言担当）、川原 絢子（ファンドレイジング担
当）、藤原 西兎（広報・マーケティングに関する調査担当）

助成金

（特活）アークス = 仏教国際協力ネットワーク人材支援

期間：2007 年度～2009 年度

テーマ：「MDGs 実現のための提言活動」

支援対象者：瀬良香織